

ASO				2214000	
				担当部署	
ASO				生化	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項			特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→感染症・ウイルス→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報			特記事項なし		
検査受付時間			8 : 15～16 : 00		
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項			特記事項なし		
検体採取の特別なタイミング			特記事項なし		
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件			室温		
検体受入不可基準			1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体		
保管検体の保存期間			冷蔵・2 週間(追加検査については、検査室に要問合せ)		
検査結果・報告					

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			
生物学的基準範囲		239IU/mL 以下 N-アッセイ LA ASO ニットーポー添付文書			
臨床判断値		設定なし			
基準値					単位 IU/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
0	239	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		ストレプトリジン O は咽頭などに存在するグラム陽性球菌、Streptococcus pyogenes の産生する溶血素である。ASO はストレプトリジン O(SLO)に対する抗体価を測定する検査である。本菌を含む溶連菌(A 群β溶血性連鎖球菌)に感染すると血清中にこの抗体が増加する。ASO 価とは、この「毒素中和抗体」の力価をいう。 ASO 価は溶連菌感染後約 1 週間より上昇し、3～5 週でピークに達し、3 ヶ月ごろには元の値に戻る。このため咽頭培養で溶連菌が証明されなくても、ASO 価上昇が起こることがあり、またその逆の場合も起こり得る。また単なる保菌者では上昇はみられないが、溶連菌感染者のすべてに上昇がみられるわけでもない。感度はおよそ 80%といわれている。 三菱化学メディエンス 検査項目解説改訂第 4 版 412,2008			